

入力・出力モジュール 取り扱い、禁止事項、注意事項

⚠️ 取り扱いおよび禁止事項

- ・通電時、端子カバーを付けてください。端子部に触れますと感電などの恐れがあります。
- ・本装置の分解・改造はしないでください。
性能不良を発生したり、火災、けが、故障、誤動作の原因になります。
- ・取付け、取外し、配線作業および保守・点検は電源を切って行ってください。
感電および火災などの恐れがあります。
- ・濡れた手で本装置を触らないでください。
- ・人体での感電試験は行わないでください。

⚠️ 取り扱い上の注意事項

- ・安全のため、取付けおよび接続、メンテナンスは電気工事、電気配線などの専門の技術を有する人が行ってください。
- ・取付穴を寸法図に従って加工した後、取付ねじで確実に固定してください。
- ・60℃を超える高温となる場所への取付けは避けてください。
- ・大きな振動、衝撃（10G以上）の加わる場所への取付けは避けてください。
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、塵埃、蒸気、塩分などが含まれていたり、水沫、油沫などのかかる場所には取付けしないでください。
- ・使用環境、および定格・一般仕様・性能の項に記載している使用条件を守って使用してください。
- ・本装置は、定格の回路電圧・入力電流および制御電圧範囲内にて使用してください。
範囲外での使用は内部の焼損および誤動作のおそれがあります。
- ・接続線はP極性、N極性を確認して接続してください。
- ・端子台の接続電線は、下記のサイズとしてください。
電線サイズが下記の範囲を外れると、端子部の破損が起きる恐れがあります。
M4端子台 : 2.0mm²以下
M3.5端子台 : 1.25mm²以下
- ・ねじの締付は下記トルク値としてください。端子ねじの緩んだ状態で使用されますと、異常に発熱し、火災の恐れがあります。また、振動による緩みを定期的にチェックしてください。
端子取付ねじ締付
M4ねじ : 0.8~1.2N・m
M3.5ねじ : 0.8~1.0N・m
- ・本装置に異常が生じた場合、電源を切り、制御電源端子および入出力端子の接続を取り外してください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。
- ・使用中、直射日光が当たらないようにしてください。紫外線および温度上昇により装置劣化の原因となります。